

# 漁海況情報第10報 (2018年1月19日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0159

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>」でも公開中です。

## 1. 海況

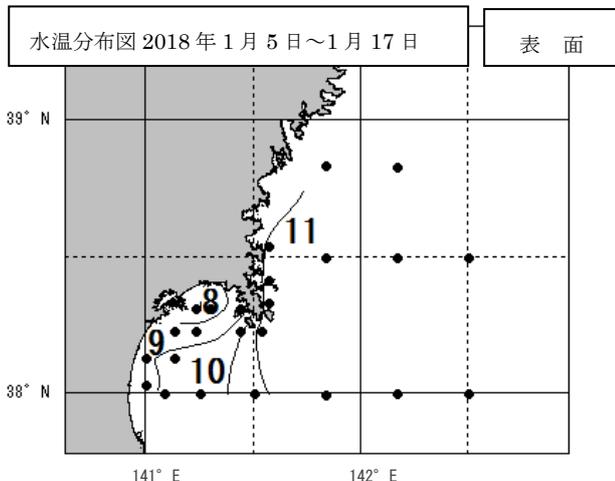
142° E 以西では平年並み～1℃低めの水温となっていますが、142° E 以東では平年より 1～2℃高めとなっています。

宮城県沿岸の表面水温は 6～11℃台、100m 深水温は 9～11℃台となっています。142° E 以西では表層で平年並み～1℃低め、100m 層で平年並みですが、142° E 以東では表層で 1℃、100m 層で 1～2℃高めとなっています。[P1.水温水平分布図] [P1.水温平年偏差図]。水温鉛直断面図からは、混合が進み水深 100m まで 10～11℃台の水で覆われているのが見て取れます。[P2.水温鉛直断面図]。

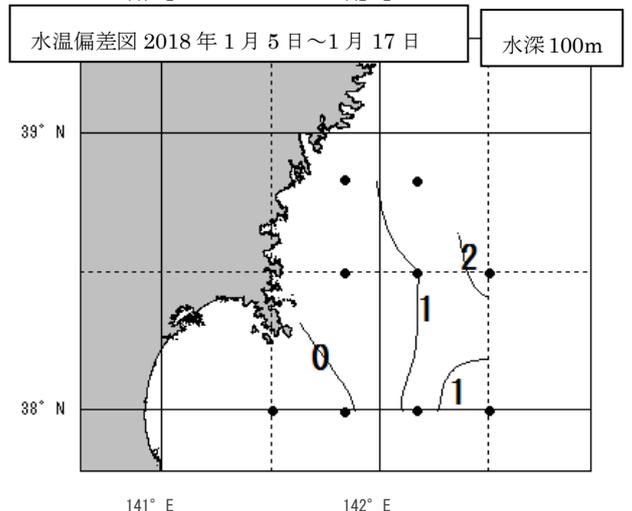
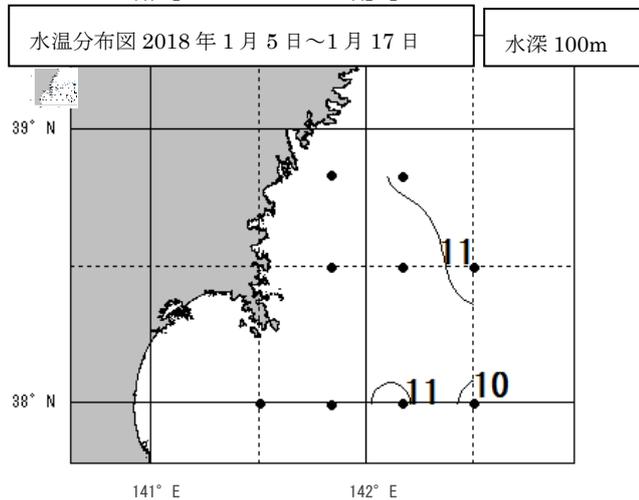
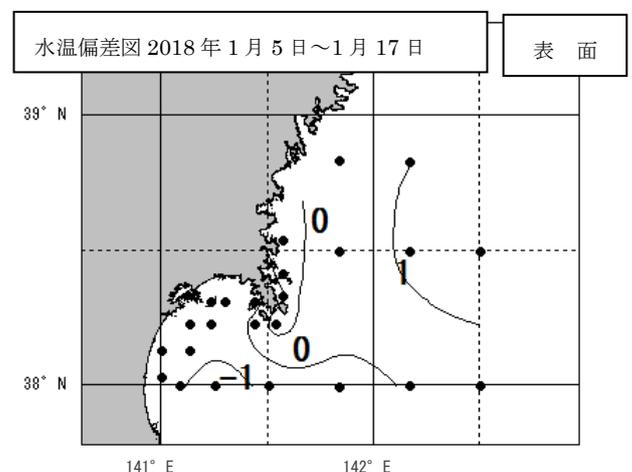
(一社) 漁業情報サービスセンター表面水温情報によると、親潮第一分枝は久慈沖 60 海里、第二分枝は浪江沖 230 海里まで南下し、福島沖 142° 30′ ～144° E を北上する暖水は親潮に進路を阻まれ先端が浪江沖へ後退しています。[P2.東北海域の海況図：(一社) 漁業情報サービスセンター]。

1月上旬の定地水温は 4～11℃台となっています。田代島・佐須浜・桂島ではやや低め、歌津ではやや高め、その他測点では平年並みです。海底直上水温は 5～11℃台で、昨年より低めです。[P3.海底直上水温図]。

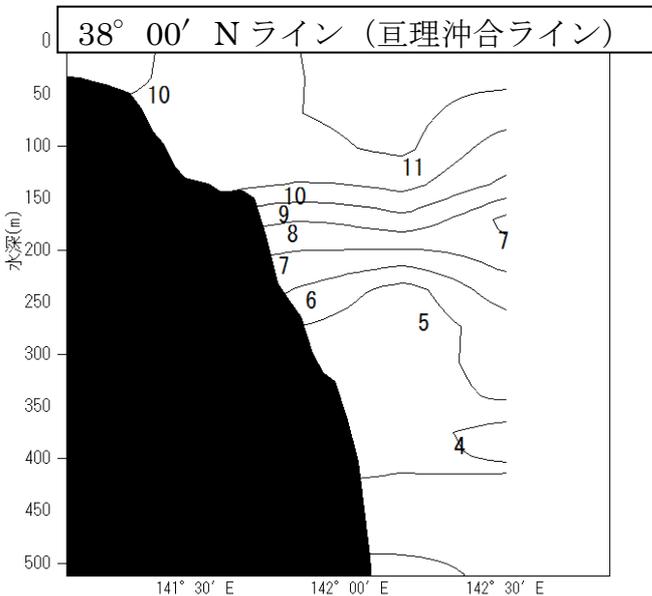
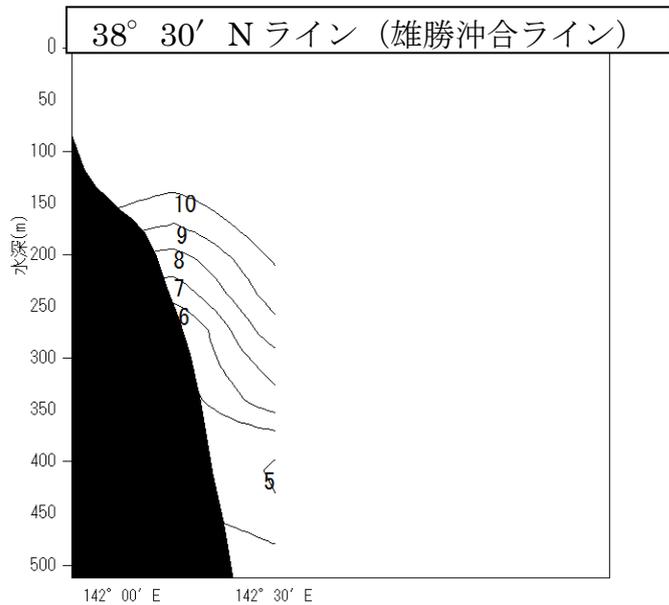
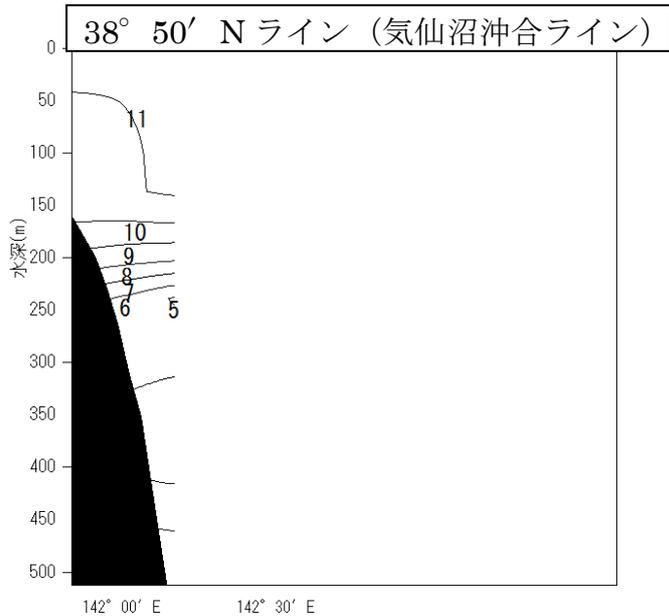
・水温水平分布図



・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)

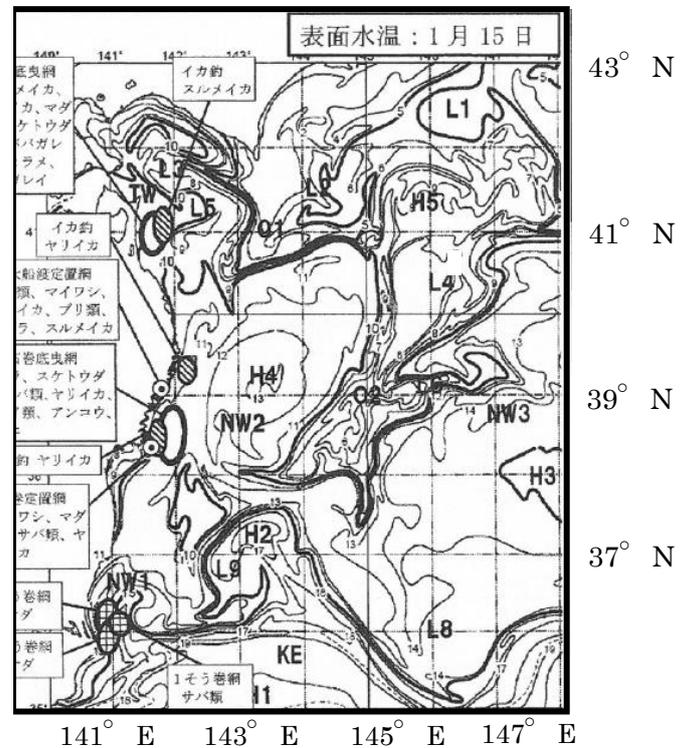


・水温鉛直断面図



2017年1月15日の東北海域の海況(表面水温)

(一社) 漁業情報サービスセンター



特記事項 (一社) 漁業情報サービスセンター

【海況】(1月15日表面水温)

- ・沿岸域は1~2℃降温。
- ・親潮第一分枝(5~8℃台)は久慈沖60海里,第二分枝は浪江沖230海里まで南下。
- ・9~10℃台の混合水が下北~日立沿岸に分布。
- ・黒潮(18~19℃台)は房総沖を東進。
- ・13~16℃台の暖水が鹿島灘~常磐沿岸を北上。
- ・福島沖142°30'~144°Eを北上する12~13℃台の暖水は親潮に進路を阻まれ先端は浪江沖へ後退。
- ・鹿島灘~九十九里沿岸は12~13℃台。

【漁況】(1月11~15日)

- ・まき網: 1そうまき網は1/12夜に鹿島沖でサバ10,000t, 2そうまき網は犬吠~鹿島沖でイナダを漁獲。
- ・定置網: 石巻はマイワシ小羽主体にマダラ, サバ類, ヤリイカなどを水揚げ。大船渡はサバ主体にマイワシ, ヤリイカ, ブリ, マダラなどを水揚げ。
- ・イカ類: 八戸のスルメイカ釣は操業船減少するも平均151箱を水揚げ継続。大船渡と石巻の釣はヤリイカを平均41箱と43箱水揚げ, 引き続き好調です。

・定地海洋観測



	1月上旬	平年差	前年差
気仙沼(杉ノ下)	10.2	平年並み	0.5
歌津	11.0	やや高め	0.0
江島	11.3	平年並み	0.1
田代島	8.5	やや低め	-0.9
佐須浜	7.6	やや低め	-0.7
桂島	4.7	やや低め	-0.8
巨理	8.4	平年並み	-

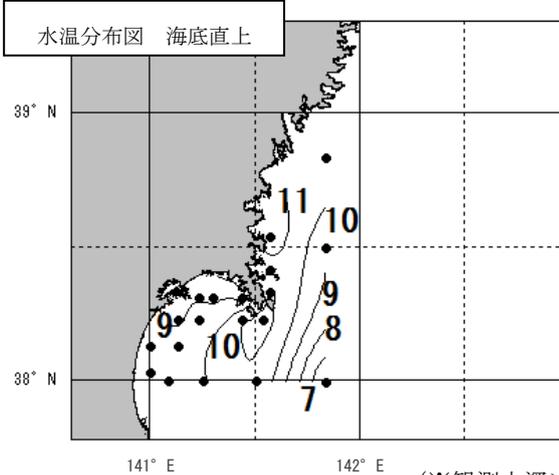
※平年値 岩井崎(過去30年)  
 江島(過去30年)  
 佐須浜(過去10年)  
 歌津(平成28年12月から観測再開)  
 桂島(平成24年3月から観測開始)  
 巨理(平成24年10月から観測開始)

※最新の定地海洋観測結果は、

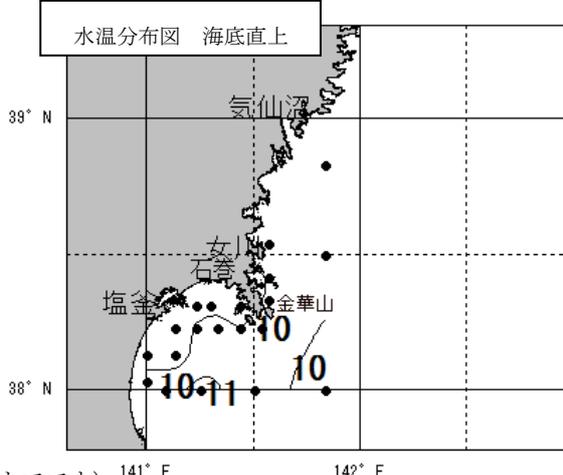
<http://www.miyagi-suisan-navi.jp>でも公開中です。

・海底直上水温図

・海底直上水温(2018年1月5日~1月17日)



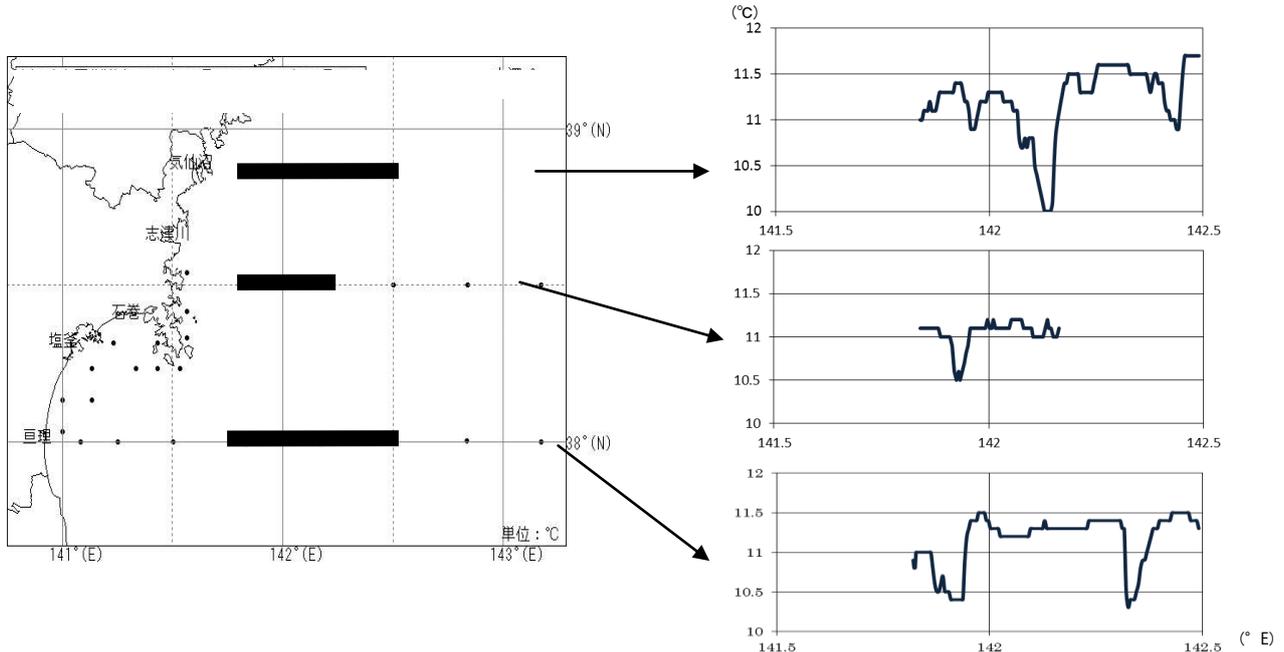
・海底直上水温(2017年1月17日~20日)



(※観測水深は500mまでです)

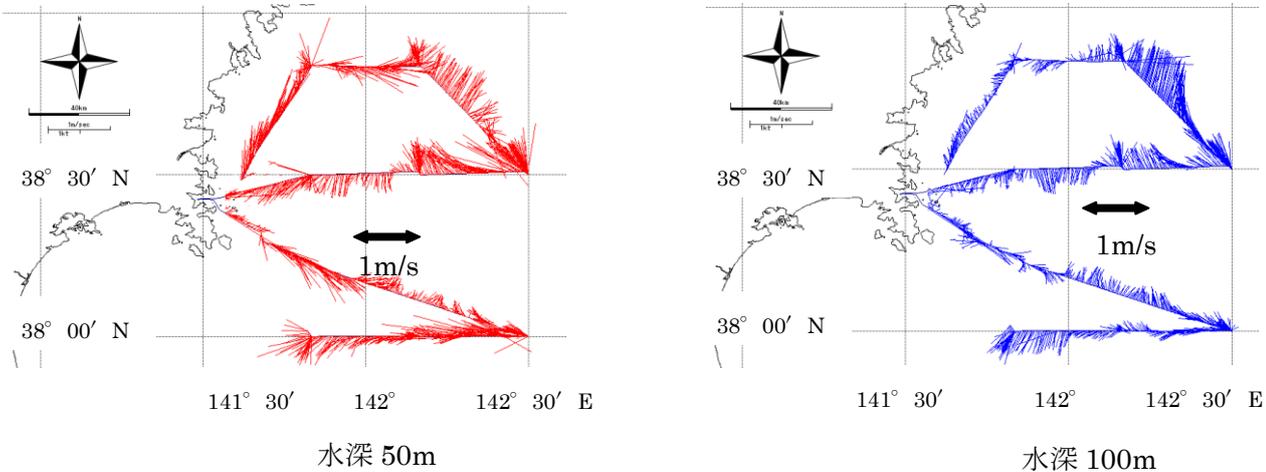
2. 表層水温情報

みやしおに搭載している「表層モニタリングシステム」で取得した航走表面水温は、下記の通りです。



### 3. 流向流速情報

みやしおに搭載している「超音波ドップラー流向流速計(ADCP)」で取得した 50m,100m 深の流向流速は、下記の通りです。142° E 以西で南向き，以東で北向きの流れが卓越しています。



※潮汐成分は除去されておりません。流向は測線から伸びている方向に流れがあることを示しています。

### 4. 漁況

前年と比較して、メバチ、カタクチイワシ、サンマ、ヤリイカ、キチジ、ガザミ、マダラ、スケトウダラなどが水揚げを伸ばしています。クロマグロ、マイワシ、ブリ、マアジ、サワラ、スルメイカなどの水揚げは減少しています。

(単位：トン)

2017年12月	沖底	小底	旋網	サンマ棒受	竿釣	定置網	刺網	いか釣り	延縄	流し網	その他	総計	前年同月比
ビンナガ									325	19	8	352	91%
クロマグロ						0	0		1	0	2	3	15%
メバチ									204		7	211	188%
マイワシ	0		738			2932	0				48	3718	83%
カタクチイワシ						262					0	262	147%
サバ類	142	2	14669			311	7		0		31	15162	107%
サンマ				1442		20					1	1463	222%
ブリ	5	2	459			18	4				2	491	42%
マアジ	0	0	0			4	0				0	4	26%
サワラ	0	0	0			3	0		0		0	3	76%
スルメイカ	101	1	0			2	0	0			0	104	28%
ヤリイカ	461	22	2			47	0	20			1	553	223%
マダラ	210	0				2	0		4		35	252	149%
スケトウ	138	1	0			0	1		1		3	144	146%
キチジ	3						0				1	3	166%
ヒラメ	23	30	0			4	19				3	78	105%
マコガレイ	4	28	0			0	11				7	51	83%
マガレイ		9	0			0	0				0	10	110%
シロサケ	0	0				72	2				19	93	89%
ガザミ		7				0	18				10	35	182%

### 5. 調査船運航計画

みやしお	
1月29~30日	沿岸定線調査
開洋	
1月25日	水温ブイ点検
1月29~30日	浅海定線調査